



2019 年度 葉面散布資材 使用例（りんご・核果類）

JA 中野市営農センター

◆ 生育期のカルシウム補給・果実軟化防止・果面保護他

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	品目名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
スイカル	Ca-42%	カルシウム補給 樹勢調節 果実軟化防止 果面保護	1000	りんご	7 月下旬まで 5 回の連続散布 カルシウム欠乏園は 500 倍使用も効果的	1 kg
ストピットⅡ (有機皮膜 補助剤配合)	Ca-35%		500	りんご	りんご：7 月下旬まで 5 回の連続散布 もも類：7 月上旬・下旬頃（収穫 1 か月前位目安） 果面の汚れに注意する	2 kg
セルキープ (液状)	Ca-13%、 水溶 Mn0.15% 水溶性ほう素 0.5%	カルシウム補給 硬度維持	1000	核果類	もも類：7 月上旬・下旬頃 サクラ：5 月中旬・下旬頃 } 収穫 1 か月前から 2 回連続使用 果実への吸収移行が優れる	10

◆ 生育期のマグネシウム・マンガン・ホウ素の補給・健全葉育成他

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	品目名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
ビックマグ	水溶性苦土 23%	苦土補給 葉の健全化	1000	りんご 核果類	展葉後の 4 月中旬頃から 6 月中下旬頃に定期散布に混用又は 単用散布。	1 kg
グリーン デイズ	水溶性苦土 16% 水溶性マンガン 9.0% 水溶性ほう素 2.5%	苦土等補給 葉の健全化 品質向上他	1000	りんご 核果類	欠乏症状が出始める前の 4 月下旬頃から 6 月中下旬頃に定期 散布に混用又は単用散布。 微量元素の補給に効果高い。	1 kg
液体硫酸 マンガン	水溶性マンガン 13.5%	マンガン補給	200	りんご 核果類	展葉後の 4 月下旬頃から 6 月中下旬頃に定期散布に混用又は 単用散布 葉色の維持に効果高い。	1 kg
ビビット グリーン	水溶性苦土 4% 海藻エキスに NPK 配合	苦土等補給 葉の健全化 光合成促進	500	りんご 核果類	展葉後の 4 月下旬頃から収穫 1 ヶ月前に定期散布に混用又 は単用散布。 健全葉育成・葉色の維持に効果高い。	1.2 kg 5 kg 10 kg
グリーン トップ 70	水溶性苦土 23%	苦土補給 葉の健全化	500	りんご 核果類	展葉後の 4 月下旬頃から 6 月中下旬頃に定期散布に混用又は 単用散布 精製した硫酸苦土であり、水に溶けやすい。	2 kg 5 kg

着色促進・品質向上・光合成促進他

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	品目名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
さいしよくかんみ 彩 色 甘 味	P-37%、K-43%	着色促進 糖度向上	1000	りんご もも 和梨	もも：7 月上旬・下旬の 2 回散布(定期散布混用) ナシ：8 月上旬・下旬の 2 回散布(定期散布混用) りんご：9 月上旬・下旬の 2 回散布(定期散布混用)	500g
メリット赤	P-10%、K-9% Mn-0.1%、B-0.2%	着色促進 樹勢調節	300	りんご	早生種：収穫 1 ヶ月前位から 2 回程度 晩生種：収穫 1～2 ヶ月前位から 3 回程度 低コストで処理できる 20 kg 規格がおすすめ	1 kg 6 kg 20 kg
オルガミンDA	窒素全量 0.11% 水溶性苦土 4% 水溶性ほう素 0.7% 水溶性加里 0.11% 水溶性マンガン 0.25%	光合成促進 品質向上 等	1000	りんご 核果類	りんご・ナシ・柿：開花始め～収穫前(定期散布混用可能) もも：開花始め～袋かけ前 葉色向上・落下防止・良品質化	10 50
ようゆう 葉 友	N-5%、P-0.1%、 K-0.5% 高濃度総合アミノ酸	光合成促進 花芽充実	2000	りんご 核果類	落花後から収穫期まで随時（定期散布混用） 収穫 30 日前と 15 日前（定期散布混用） 葉色の維持・光合成の促進に効果的	10 40 200
モーニング エース	N-2%、P-7% K-1%、B-0.5%	着色促進 品質向上	500	りんご 核果類	早生種：収穫 15 日前位から 2 回程度 晩生種：収穫 1～2 ヶ月前位から 3 回程度 着色向上に効果的	10 50
ビビット レッド	N-0%、P-9%、K-7% 海藻エキスに PK を配合	果実品質向上	500	りんご 核果類	収穫 30 日前と 15 日前（定期散布混用） リン酸とカリ成分をバランス良く含み、着色向上効果。	1.2 kg 5 kg 10 kg

◆ 上記葉面散布剤はすべて農薬混用可能です

◆ N:窒素、P:リン酸、K:カリ、Ca:カルシウム、Mg:苦土、Mn:マンガン、B:ほう素

◆ 事前に土壌分析から園地の状況を確認して、散布計画を立てましょう。また、不明な点は園芸課技術担当までお問い合わせください。

当防除暦の複製・コピーの禁止

2019 年度 ぶどう葉面散布剤使用基準

JA 中野市営農センター

◆ 樹勢が心配な樹に・・・（展葉期(5 月上旬)から使用）

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	対象 品種名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
アミノリット特青	N-12%,P-3%,K-3% Mn-0.1%,B-0.05 Fe-0.08,Cu-0.02 等	樹勢維持強化	500	全品種	樹勢強化。 弱樹勢の場合に使用。新梢伸長促進 樹勢の強い樹には散布しない。	1 kg 6 kg 20 kg

◆ 葉の健全化に・・・（開花期前(5 月中旬)から使用）

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	対象 品種名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
ビックマグ	水溶性苦土 23%	苦土補給 葉の健全化	1,000	全品種	苦土欠防止。開花期～収穫期までの葉の健全化、光合成効率上昇。	1 kg
グリーン デイズ	水溶性苦土 16% 水溶性マンガン 9.0% 水溶性ほう素 2.5%	苦土等補給 葉の健全化 品質向上他	1,000	全品種	開花期～収穫期までの葉の健全化。 開花期の微量要素補給。 花穂充実。総合的効果	1 kg

◆ 花振るい、花粉充実に・・・（開花期前(5月中旬)から使用）

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	対象 品種名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
マルポロン	水溶性ほう素 66%	花振るい防止	1,000	有核巨峰	花振るい防止 開花期前から 2～3 回散布。	1 kg
花果神	アミノ酸主成分	花粉活性	30,000	有核巨峰	花粉活性化。開花期前から 2～3 回散布。 開花期の天候不順対策に。	10g

◆ゴマシオ果対策に・・・（ジベ処理の 2 回目で使用）

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	対象 品種名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
液体硫酸 マンガ	水溶性マンガ 13.5%	マンガ補給	10～14 ml/2ℓ	黒系	ゴマシオ果(房内での着色のバラつき)対策。 2 回目のジベ処理時に使用。	1 kg

◆ 良品質生産に・・・（着色期から使用）

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	対象 品目名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
オルガミンDA	窒素全量 0.11% 水溶性苦土 4% 水溶性ほう素 0.7% 水溶性加里 0.11% 水溶性マンガ 0.25%	光合成促進 品質向上 等	1,000	全品種	発芽前～落花直後。袋がけ後使用 葉の健全化による肥大向上、樹の健全化。 収量向上も期待できる。	1ℓ 5ℓ
メリット赤	P-10%、K-9% Mn-0.1%、B-0.2%	着色促進 樹勢調節	300	黒系 赤系	強樹勢に対して有効。着色促進 袋かけ後 3 回程度散布。 弱樹勢樹や着果過多園では効果減	1 kg 6 kg 20 kg
ようゆう 葉友	N-5%,P-0.1%,K-0.5% 高濃度総合アミノ酸	光合成促進 花芽充実	2,000	全品種	袋かけ後 2～3 回散布。 光合成促進、次年度花芽充実、 果実品質維持果粒肥大。	1ℓ 4ℓ 20ℓ

◆ 花カスの取れにくい品種に・・・（開花前の散布）

商品名	保証成分量	使用目的	倍率 (倍)	対象 品種名	使用時期と効能	規格 (包装単位)
トルキャップα	窒素全量:0.8% (内硝酸性窒素:0.5%) 水溶性リン酸:0.1% 水溶性加里: 0.4%	花カス落とし	1 回目 500 倍 2 回目 1,000 倍	花冠が外れにくい品種	サビ果減少、裂果抑制 花カスが落ちやすくする。ジベ焼け予防 1 回目:開花直前～開花始め 2 回目:満開～落花始めで散布をする	500g

◆ 上記葉面散布剤はすべて農薬混用可能です。

◆ N:窒素、P:リン酸、K:カリ、Ca:カルシウム、Mg:苦土、Mn:マンガ、B:ほう素

◆ 事前に土壌分析から園地の状況を確認して、散布計画を立てましょう。不明な点は園芸課担当までお問い合わせください。

当防除暦の複製・コピーの禁止